

# 求人

匿名の求職については書面[V番号明記]で  
本会総務部あてご照会下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/keijiban.html> をご参照下さい。

## V10143 東北大学金属材料研究所計算材料科学研究部門特任助教公募

募集人員：特任助教1名。専門分野：第一原理計算、分子動力学法、第一原理分子動力学法などの計算科学・理論科学。応募資格：博士の学位を有する方(2017年3月までに学位取得予定の方を含む)。着任時期、任期：決定後、できるだけ早い時期。提出書類：詳細は下記HPを参照のこと。応募締切：2016年12月22日(木)必着。書類送付先・問合せ先：980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1 東北大学金属材料研究所 教授 久保百司 電話(022)215-2050 FAX(022)215-2051 E-mail: momoji@imr.tohoku.ac.jp 詳細はHP ([http://www.imr.tohoku.ac.jp/ja/op\\_list.html#op2016n08](http://www.imr.tohoku.ac.jp/ja/op_list.html#op2016n08)) をご参照下さい。

## V10145 産業技術総合研究所ポスドク研究員募集

募集人員：産総研特別研究員(ポスドク研究員)1~3名。所属：省エネルギー研究部門。専門分野：二次電池、電気化学、材料化学、放射光実験等のいずれか。応募資格：雇用開始日までに博士の学位を有する者。採用時に博士号取得後7年以内、かつ同区分での雇用歴が5年未満。着任時期、任期：2017年4月1日~2018年3月31日、更新の可能性有。提出書類：HP ([https://unit.aist.go.jp/hrd/keiyaku\\_koubou/28-ico\\_0029.html#ttl](https://unit.aist.go.jp/hrd/keiyaku_koubou/28-ico_0029.html#ttl)) 参照。応募締切：適任者決定次第締切。書類送付先・問合せ先：305-8568 つくば市梅園1-1-1 中央第二省エネルギー研究部門 細野英司 電話(029)861-5169 E-mail: ehosono@aist.go.jp

## V10146 東北大学大学院理学研究科化学専攻有機化学講座助教公募

募集人員：助教1名。所属：東北大

学大学院理学研究科化学専攻。専門分野：天然物合成化学。有機合成化学、有機金属化学、天然物化学を基盤として、生物活性天然有機化合物の合成を一貫して行える研究者。担当授業：専門教育・全学教育の講義ならびに学生実験。応募資格：博士(またはPh.D.)の学位を有する、または取得見込みの者。着任時期：平成29年4月1日以降のできるだけ早い時期。提出書類：詳細はHP (<http://www.chem.tohoku.ac.jp/>) 参照。応募締切：平成29年1月10日(火)午後5時必着。書類送付先・問合せ先：980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 東北大学大学院理学研究科化学専攻 専攻長 寺田真浩 電話(022)795-6602 E-mail: mterada@m.tohoku.ac.jp

## V10147 東北大学大学院理学研究科附属巨大分子解析研究センター准教授公募

募集人員：准教授1名。所属：東北大学大学院理学研究科附属巨大分子解析研究センター。専門分野：反応有機化学、有機金属化学、触媒化学。有機金属錯体ならびに有機分子などを利用した触媒を設計・合成・開発することで、有機変換反応を創出。担当授業：専門教育・全学教育の講義ならびに学生実験を担当。応募資格：博士号取得者または同等レベルの人が望ましい。着任時期：平成29年2月1日以降のできるだけ早い時期。提出書類：詳細はHP (<http://www.chem.tohoku.ac.jp/>) 参照。応募締切：平成29年1月10日(火)午後5時必着。書類送付先・問合せ先：980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 東北大学大学院理学研究科化学専攻 専攻長 寺田真浩 電話(022)795-6602 E-mail: mterada@m.tohoku.ac.jp

## V10148 富山大学大学院理工学研究所(理学)教員公募

募集人員：准教授または講師1名。専門分野：ナノ物理学(ナノ粒子の構造・物性に関する研究)。応募資格：博士の学位を有する方。着任時期：平成29年4月1日以降早期。提出書類：履歴書、研究業績リストなど[HP (<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/employ/index.html#faculty>) の公募要領を必ず参照]。応募締切：平成29年1月12日(木)[必着]。書類送付先：930-8555 富山市五福3190 富山大学理学部 桑井智彦 封筒に「教員応募書類在中(物性)」と朱書し、簡易書留にて郵送。問合せ先：同上 池本弘之 電話(076)445-6587 E-mail: ikemoto@sci.u-toyama.ac.jp

## V10149 静岡大学学術院融合・グローバル領域(工学部化学バイオ工学科)助教公募

募集人員：助教1名。専門分野：光機能有機化学を基軸とする環境応用化学分野。応募資格：1)着任時に博士の学位を有すること、2)光機能性有機化合物の開発(設計と合成、評価)に関する研究分野での十分な研究業績があること、3)学部および大学院の実験・演習を担当でき、教育と研究に意欲的であること、4)学科内の有機グリーン&ファインケミストリー分野教員と協力し、教育と研究に取り組んでいただける方。着任時期：平成29年4月1日以降。提出書類：履歴書、研究業績リスト等(詳細はHP (<http://www.shizuoka.ac.jp/recruit/>) をご参照下さい)。応募締切：平成29年1月13日(金)必着。書類送付先・問合せ先：432-8561 浜松市中区城北3-5-1 静岡大学工学部化学バイオ工学科 助教教員選考会議委員長 高橋雅樹 電話(053)478-1621 E-mail: tmtakah@ipc.shizuoka.ac.jp

## V10150 長岡技術科学大学工学研究科物質材料工学専攻助教公募

募集人員：助教1名。所属：材料設計工学講座。専門分野：新規有機機能分子の合成および新有機合成反応の開発。担当授業：有機材料設計工学関連の学生実験、演習および一部の講義。年俸制。応募資格：着任時に博士の学位を有し、学部、大学院学生の研究指導をできる方。着任時期、任期：平成29年4月1日以降、できるだけ早い時期、任期5年(再任1回可)。提出書類：詳細はHP

(<http://www.nagaokaut.ac.jp>) を参照のこと。応募締切：平成29年1月31日(火)必着。書類送付先・問合せ先：940-2188 長岡市上富岡町1603-1 長岡技術科学大学物質材料工学専攻専攻長 梅田実 電話(0258)47-9323 E-mail: mumeda@vos.nagaokaut.ac.jp 旅費、滞在費等選考に係る費用は応募者負担とします。

## V10151 東京大学人工光合成化学プロセスPJ 博士研究員募集

募集人員：博士研究員複数名。所属：大学院工学系研究科化学システム工学専攻堂免研究室。専門分野：触媒化学、電気化学、固体物性、材料合成、光エネルギーデバイス。応募資格：採用時までに博士の学位を有する方。着任時期：2017年4月1日以降のできるだけ早い時期。提出書類：下記問合せ先HPを参照のこと。応募締切：2017年4月1日までに着任希望の場合、2016年12月20日(火)とする。以降も、欠員に応じて応募次第、随時選考を行う。書類送付先・問合せ先：113-8656 文京区本郷7-3-1 東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻 堂免一成 電話(03)5841-1148 FAX(03)5841-8838 E-mail: postdoc@arpcem.t.u-tokyo.ac.jp <http://www.domen.t.u-tokyo.ac.jp/arpcem/postdoctor2016.pdf>

## V10152 新学術領域研究「複合アニオン」博士研究員の募集

募集人員：博士研究員1名。研究内容：新学術領域計画研究「複合アニオン化合物の新規化学物理機能の創出」において、複合アニオン化合物の合成、解析、光触媒などへの応用に関する基礎研究を実施します。研究実施場所：東京工業大学大岡山キャンパス。応募資格：雇用予定日において、博士号取得後7年以内の方(着任予定日までに取得見込みの方を含む)。複合アニオン化合物の取り扱い経験は問いません。着任時期：2017年4月1日以降のできるだけ早い時期。公募の詳細はHP (<http://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubou/file/koubou20161007-chem.pdf>) をご参照下さい。書類提出・問合せ先：152-8550 目黒区大岡山2-12-1-NE-2 東京工業大学理学院 准教授 前田和彦 電話(03)5734-2239 E-mail: maedak@chem.titech.ac.jp

## “求人・求職”欄への投稿について

### ①原稿締切日と掲載月

- 原稿締切日は毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号(1日発行)に掲載されます。  
例) 1月25日締切 → 3月号(1回のみ)
- 同一原稿の複数回掲載については年3回(当会の年度3月～翌年2月)までとします。  
複数回掲載を希望する場合はフォーマット内の連続掲載希望欄に希望月を入力して下さい。

### ②求人欄のスタイルと字数、掲載料、超過料金

- 行タイプ: 制限字数 16字×25行 (400文字以内: 表題含む)

#### 【掲載料金】

大学官公庁 無 料 (上記字数以内)
法人正会員 15,000円 (上記字数以内)
法人会員外 30,000円 (上記字数以内)

注意1: 制限字数を超えた場合は、大学官公庁、法人、法人外にかかわらず超過料金が加算されます。

注意2: 空白行も字数カウントに含まれます。できるだけ制限字数以内に原稿を作成して下さい。

注意3: 15口以上の法人正会員は年3回、15口未満の法人正会員は年1回(当会の年度3月～翌年2月)を無料とします。ただし字数超過の場合は超過料金が発生いたします。

注意4: 件数に関係なく字数が超過した場合は、超過料金が発生いたします。

#### 【超過料金】上記掲載料金に加算されます。

超過字数	401文字目～ 464文字目まで (～4行)	465文字目～ 528文字目まで (～8行)	529文字目～ 592文字目まで (～12行)	593文字目～ 656文字目まで (～16行)	657文字以上～ 16文字(1行)ごとに 追加料金発生
超過料金	+2,500円	+5,000円	+7,500円	+10,000円	+ @ 1,000円

#### (2) 枠組タイプ

##### 【制限字数・掲載料金】

制限字数	料金
28字×23行 (644文字以内: 表題含む)	40,000円

注意1: 空白行も字数にカウントされます。改行はできるだけ避けて作成して下さい。

注意2: 大学・官公庁・法人会員・法人会員外に関わらず一律の掲載料金となります。

#### 【超過料金】上記掲載料金に加算されます。

超過字数	645文字目～ 672文字目 (～1行)	673文字目～ 700文字目 (～2行)	701文字目～ 728文字目 (～3行)	729文字目～ 756文字目 (～4行)	757文字以上～ ※左記加算方法参照 28字(1行)ごとに
超過料金	+2,500円	+5,000円	+7,500円	+10,000円	+ @ 2,500円加算

### ③求職欄 (本会員専用)

制限字数	料金
16字×5行 (80文字以内)	無料 (年3回まで)

注意1: 字数超過は認められません。

注意2: 会員外の方はご利用になれません。

注意3: 求職欄へ投稿された原稿は自動的に匿名掲載にいたします。

### ④原稿作成と投稿方法

- 原稿はURL: (<http://www.chemistry.or.jp/news/kyujin.html>) の専用投稿フォーマットを使用し原稿を作成、投稿して下さい。
- 専用フォーマット使用方法
  - 「求人欄」または「求職欄」を指定して下さい。
  - 「求職欄」へ投稿希望される方は、必ず「会員番号」を入力して下さい。
  - 「求人欄」へ投稿希望される方は、必ず掲載スタイル「行タイプ」または「枠組タイプ」を指定して下さい。
  - 投稿の際は必ず「通常の掲載月(1回のみ)」または「複数回掲載」のどちらかを希望するか指定して下さい。また、「複数回掲載」を希望された方は、2回目、3回目の欄に何月号に掲載を希望するか入力して下さい。  
例1) 1月25日締切 → 3月号, 4月号  
例2) 1月25日締切 → 3月号, 5月号, 7月号

E) 数字、英文字は半角で入力して下さい。

F) 機種に依存する文字の注意; 機種に依存したり、インターネットでの転送を保證されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

#### 【使用できない文字例】

- ・半角カナ; アｶ外, 記号(約物); ,。 「(・/ 等
- ・ローマ数字; I II III IV, 丸数字; ①②③④

#### 【使用可能な文字例】

- ・全角カナ, 全角記号, アルファベットのI, V, Xを組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに(1)(2)の表記を使用。
- ・組文字は全角(株)(有)mmでの表記にする。

G) 原稿の字数が限られております。最低必要事項のみ記載し、詳細はURLアドレスなどを掲載し、できるだけ簡素に作成して下さい。

H) 平成17年10月より雇用対策法が改正され、募集年齢制限が禁止されております。原稿内に募集年齢を記載することが原則できませんのでご注意ください。

I) テキスト上で表現できない文字(外字, 作字)については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール(受付番号付)に●印の指示を行い送って下さい。その際、投稿フォーマットの「連絡事項」に必ずその旨を表記して下さい。

J) 文書中で書式指定(上付き, 下付き, イタリック体)を希望の場合は、タグ付け(HTML形式)をして下さい。

【見本】 上付: P<sup>+</sup> → P <SUP> 2 </SUP>

下付: CO<sub>2</sub> → CO <SUB> 2 </SUB>

イタリック: italic → <I> italic </I>

(3) 原稿の作成が終了したら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。

(4) 投稿原稿の字数を必ず確認して下さい。制限字数を超過している場合は、超過料金表に基づき例外なく超過料金をご請求申し上げます。投稿後の校正はできませんので十分ご注意ください。

止むを得ず大幅な修正が発生した場合は、⑦をご確認下さい。

### ⑤自動受理通知メール

A) 電子投稿が完了すると、受理通知を発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が送信されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。

B) この受理通知は通知専用になります。投稿後このE-mail宛に質問や再投稿原稿を添付しても、システム上認識されませんのでくれぐれもご注意ください。質問や再投稿などは⑨をご確認の上、指定された手段をご利用下さい。

⑥投稿された原稿は、機関誌掲載月と同月に本会ホームページ誌・図書「化学と工業」内の関連リンク「最新の求人」に同様の原稿がPDF版として公開されます。

### ⑦送信後に大幅な訂正が生じた場合

①当月25日まで; URLフォーマットの「その他連絡事項欄」に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差し替えの旨を表記し、再度送信して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。

②26日以降は原則として訂正はできません。

⑧本会は求人・求職欄の機密は厳重に守ります。なお、求人・求職欄を利用された結果に対する一切の責任は負いません。

### ⑨問合せ

#### 【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話(03)3292-6165

#### 【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話(03)5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp

#### 【請求に関する問合せ】

日本化学会総務部 電話(03)3292-6162